

輝け！シン尾花沢中

第 5 2 号

令和 7 年

6 月 26 日

まちのさかえは 国の富 はたらくものの よろこびを

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

市内初の児童会・生徒会交流～ハッピー・サミット交流会～

6 月 24 日（火）、市共同福祉施設を会場に、市内小中学校 7 校の児童会・生徒会役員による交流会が行われました。目的は次の通りです。

- 1 よりよい尾花沢市民になることをめざして、各校で実践している自治的活動について情報交換し、さらなる向上を図る
- 2 児童生徒のリーダーシップ及びフォロアーシップを育てるとともに、統合時に、生徒会・児童会がスムーズにスタートできるようにする

本校生徒会からは、大類^{ふうま}鳳馬会長と佐藤^{はると}温人副会長が出席し、大類会長からは「生徒会目標」と「スローガン」について、佐藤副会長からは「あいさつ輝き隊」の取組についての説明がありました。

すべての小中学校で、あいさつに対する取組が行われていたこともあってか、特に小学生が「あいさつ輝き隊」の説明を興味津々で聞いていました。2 人が胸に付けていた、出来立てほやほや「ピンバッジ」に対する羨望のまなざしが印象的でした。参加した 2 人の感想を紹介します。

佐藤副会長「仲間と共に声をかけ合い絆を深め合うという小学校の取組がとても素晴らしいと思いました。交流会で得た情報を学校に持ち帰って、新しいことに取り組んでいきたいと思います」

大類会長「尾花沢中以外の活動を知ることができてよかったです。生徒会のスローガンが達成できるよう一人ひとりの力は小さくとももっと輝く尾花沢中にしていけるようがんばりたいです」

他の学校の取組を知ることで、「自分たちの取組をもっとよりよいものにしていこう」という向上心に火がついたようでした。

「自分たちで創り上げるシン尾花沢中」。

これからの尾中生徒会の取組に、大いに期待しています。

【文責：校長 工藤雅史】

